

神杉自治連だより

戦争犠牲者慰霊のつどい



8月6日(木)、この日も81年前と同じく抜けるような青空のもと、神杉地区自治会連合会(会長 有田雅俊さん)は、世界恒久平和を願って、神杉戦争犠牲者慰霊のつどいが行われ、神杉保育所の年長組12名をはじめ

め、約50名が参列しました。今年は先の大戦が終わってから81年目を迎えました。日本はどん底の苦しみの中から懸命な努力によつて復興し、平和と自由を得ることが出来ました。しかしその陰には、国を思い、最愛の家族の幸せを願い、故郷を思いながら亡くなられた多くの戦没者がおられることを私たちは決して忘れてはいけません。

慰霊のつどいでは、参列者全員で黙とうし、神杉地区遺族会会長 小田義則さんの平和宣言に続いて、神杉小学校児童会会の平和の誓いを、神杉小学校教員の原 勝明先生が代読されました。今年も多方面から数多く寄せられた千羽鶴を奉獻し、参列者全員が平和への願いと戦争犠

牲者の御霊に対し慰霊の献花を行いました。

世界では今なお、侵略や紛争、宗教間の対立、軍事衝突などで多くの人々が犠牲になっておられますが、戦争の虚しさや戦後の復興の厳しさを体験している日本が平和の尊さを世界へ訴えることが大事なことだと思います。

また私たちは、地域の慰霊のつどいや平和学習を通じて、平和のありがたさや戦争の悲惨さを後世に継承し、核も戦争もない平和な国に貢献する活動を、地道に努力していきましょう。

最後に、今年もたくさんの折り鶴と糸通しにご協力いただきありがとうございました。この折り鶴は後日、三次市を通じて広島市平和記念公園へ送られます。

「平和の誓い」 (神杉小学校児童会作文)

今から81年前、日本は中国やアメリカ、多くの国々と戦争をしていました。東京や大阪のような大都市にはたくさんの方々が亡くなり、建物も壊されていました。そして、八月六日、広島に原子爆弾が投下されました。たった一つの爆弾で



神杉地区自治会連合会
TEL 66-1323
2026/8/10 発行
7月末(前月比)
人口 1,441(±0)
世帯 600 (-1)
ホームページ
kamisugi@m-city.jp



一瞬にして多くの尊い命が失われました。にぎやかでカラフルだった街は、原子爆弾により真っ黒にこげた街になりました。私たちは五年生の社会見学で、平和公園や原爆資料館を見学し、何もかもこわしてしまいう原子爆弾の怖さを知りました。

今の日本では戦争は起こっていないけれど、ロシアとウクライナでは戦争が長く続いています。戦争のニュースをラエルとイランも戦争をしています。戦争のニュースを耳にするたびに、とても恐ろしく感じるし、「誰にもいいことはないのにどうして戦争をするのだろう」と不思議な気持ちでいっぱいになります。平和がどんどん壊れていっていると思います。

戦争が起きると、戦う兵士だけでなく、普通に暮らしている人たちの命も失われます。誰かの命が失われたりけがをしたりすると、家族みんなが悲しみます。しかし、みんなが「戦争をしてはいけない」と思っているから戦争が起きているのが現実です。「外の国のことだから関係ない」と思うかもしれませんが、争いが大きくなると、自分たちも戦争に参加させられるかもしれません。社会科で日本国憲法の「平和主義」について学習しました。日本が二度と戦争をしないために、日本だけでなく世界中の人の命を大切にするための「平和主義」は、平和を守るためにあるのだと思います。戦争だけでなく、誰かがひどいことをされて悲しい思いをしたり、誰かが不幸になって苦しい思いをすることがないように、誰もが平和でないといけないと思います。誰か一人でも平和を乱すようになれば、たくさんの方の命が失われることにつながるかもしれません。だからしっかり勉強して、戦争のことについて考えることが必要だと思います。日頃から周りの人と仲良くして、神杉小学校から平和をつくっていききたいです。ここに生まれて毎日生きられている今を当たり前だと思わずに、感謝することが大切だと思います。家族や友達、地域の人、神杉を大切にしている気持ちから、日本の、そして世界の平和な未来をつくっていくことを私たちは誓います。

呉大和ミュージアム&

呉湾艦船クルーズの旅



7月17日（金）、神杉わくわく講座（会長有田雅俊さん）で神杉老人クラブ連合会と合同で、呉市へ市外研修旅行へ行きました。

当日は参加者36人で、呉中央棧橋ターミナルへ到着後、クルージング船で呉湾に停泊している、大型コンテナ船や海上自衛隊呉基地

の護衛艦や潜水艦などガイド案内を聞きながら間近で見学しました。次にリニューアルされた大和ミュージアムへ行き、戦艦「大和」に関する貴重な資料や展示を見学し、戦争の歴史や平和の大切さについて理解を深めました。

館内では、精巧な模型や当時の写真、映像資料などで学習し、また隣接する鉄のクジラ館も見学して、参加された方からは「改めて平和の尊さを感じた」「実際に見学して多くのことを学べた」といった感想が聞かれました。

道中のバスの車内では、脳トレレッスンや防災意識を高めるクイズ等を行い、参加者同士の交流も深まり、有意義な一日となりました。

今回の市外研修で得た学びを今後の地域活動や日常生活にも生かしていきたいと思えます。

夏休みの思い出第1弾

「ナイトシアター」を開催



青少年育成神杉町民会議（会長 山中晴芳さん）は、7月24日（金）夏休み恒例行事のナイトシアターを開催し、幼時から大人まで約120人が鑑賞しました。昼間は連日の猛暑ですが、日が暮れ始めると時折スーッと涼しい風が吹いて、昼間の暑さを忘れさせてくれました。

今年の上映作品は『野生の島のロズ』。無人島に漂着した最新型ロボットが大自然の中で、動物たちと言葉を交わし雁のヒナを育てながら心を通わせていく感動の物語でした。

鑑賞した子どもたちは、巨大なスクリーンの前で物語の世界へ引き込まれながら、真剣な表情で鑑賞し夏の夜のひとときを楽しみました。途中の休憩では、神杉小学校PTAの協力で、飲み物を配っていたき、熱中症対策を行いました。上映後には「親子でゆっくり映画を楽しめた」「心温まる作品でよかった」といった声も聞かれ、参加者にとって思い出に残るナイトシアターでした。

青少年育成神杉町民会議は、今後も地域の子どもたちが豊かな心を育み、親子や地域の交流を深める機会となる事業を実施していきます。

夏休みの思い出第2弾

キッズチャレンジ（憩いの森へレッツゴー）



7月23日（木）、神杉小学校裏山の尾首山憩いの森でキッズチャレンジを開催しました。当日は児童47人とスタッフで約60人が参加し、自然の中でさまざまな活動を楽しみました。

森の中は木の枝葉が直射日光を遮り、とても過ごしやすい環境でした。

開会式では点呼や注意事項など行い、児童は6班に分かれクイズラリーに挑戦しました。クイズの問題は、尾首山の遊歩道の本々にかかっている全8問の出題カードを見て答えを引き出すものです。子どもたちは時々スタッフからヒントをもらい、あつという間に答えを完成させました。

その後はたき火でマシユマロを焼き、クラッカーやチョコレートといっしょに工夫して食べました。香ばしい香りととろける食感に笑顔があふれていました。「冒険の森」ではハンモックでくつろいだり、ジャングルジムで元気いっぱい遊んだり、思い思いに自然と触れ合う時間を過ごし、子どもたちはみんな協力しながら活動を楽しみ、夏休みの思い出となる充実した時間を過ごしました。



暑い中事前準備も含め、尾首山憩いの森づくり実行委員会（委員長 三原和美さん）の皆さんにご協力をいただき、ありがとうございました。

夏休みの思い出第3弾

キッズチャレンジ

(クラフトけん玉とおにぎりづくり)

7月30日(木)は、夏休み第2回目のキッズチャレンジの日でした。

今回はJAひろしま三次地区神杉支部の女性部(部長 田原洋子さん)の皆さんのご協力のもと、児童44人が参加しました。



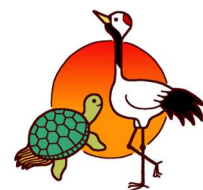
参加者は3班に分かれ、時間差でそれぞれの体験活動に取り組みました。おにぎりづくりでは、サランラップの上に塩をふり、ご飯や具材をのせて包む「おにぎりらず」作りに挑戦し、自分だけのおにぎりらずを完成させました。

工作体験では紙コップやトイレットペーパーの芯など身近な材料を使ってけん玉を作成。途中、ものさしで測るときには、上級生が下級生を手伝う姿が見られ、完成後は実際に遊びながら楽しんでいました。女性部員が丁寧に作り方や遊び方を教え、子どもたちも終始笑顔で活動に参加していました。ものづくりや調理を通して創意工夫する楽しさや交流の輪が広がり大成功でした。最後に集合写真を撮り、児童から女性部の皆さんに全員でお礼を言いつて終了しました。



神杉地区敬老会のお知らせ

令和8年9月20日(日) 10:30～ 神杉小学校体育館



今年度の対象者は昭和22年4月1日以前にお生まれの方(222名)です。

対象者の方へは郵送でご案内をいたしますので、皆様お誘い合わせて多数ご参加ください。ご家族同伴でもOKです。昔話や思い出話、近況報告に花を咲かせてください。

日 程 10:00 ～ 受 付
10:30 ～ 開会行事
11:00 ～ 会 食
演 芸 茂田子ども神楽(君田町)
12:15 ～ 閉会行事



令和8年熊本地震を受けて・・・

令和8年7月28日(火)午後4時27分に熊本県で最大震度7を観測する地震が発生し、令和8年熊本地震と気象庁が命名しました。

この度の令和8年熊本地震により被災された皆さまが多大なご不便を被られておられることに、心よりお見舞い申し上げますとともに、皆さまのご家族の無事を願い、一日も早く平穏な暮らしを取り戻されますよう、心より祈念いたします。

私たちが住んでいる神杉は、比較的災害が少ないところです。しかし今は、いつ・どこで・何が起こるかわかりません。今までとは違うという危機感を持ち、災害体験がないわたしたちだからこそ、防災意識を高く維持していくことが望まれます。



栄子ちゃんの集落支援員だより

暑い日が続いていますがいかがお過ごしでしょうか。私は今までミョウガがあまり好きではなかったのですが、今年は美味しいと感じました。来年はミョウガを使った料理を楽しみたいと思います。

神杉地区内の新築一戸建に若家族3人が入居されたそうです。神杉に住んでいたくのは嬉しいことですね。あちらこちらで新築中の家屋がありますね。三次市の人口が減少している中、神杉の人口減少ペースが横ばいになるといいですね。

空き家のことで聞きたい・相談したいことがあれば、お気軽にご連絡ください。引き続き『空き家・空き地・神杉に住みたい方がいらっしやるよ』などの情報もよろしく願っています。

集落支援員 福永 栄子 TEL 66-1323



8月 講座・行事・会議予定

- 11日(火) アンサンブル POCO
 12日(水) おむすびスマホ教室 アンサンブル POCO
 18日(火) キッズチャレンジ (県立広島大学へ)
 三味線 子ども書道
 19日(水) アンサンブル POCO 書道 子ども書道
 おむすびスマホ教室
 20日(木) 俳句 卓球 アンサンブル POCO
 三役会議 どんぐり会
 おむすびスマホ教室
 21日(金) パッチワーク ふれあい祭り実行委員会
 囲碁
 22日(土) 神杉小 PTA 社交ダンス
 24日(月) キッズチャレンジ (コーラス)
 インスタ講座
 25日(火) 三味線 おむすびスマホ教室
 26日(水) アンサンブル POCO 子ども書道
 おむすびスマホ教室
 27日(木) アンサンブル POCO 絵手紙
 28日(金) パソコン 生花 カラオケ
 朝のあいさつ運動 (～9/4 まで)
 29日(土) 親子リトミック 子ども 110 番の家訪問

9月 講座・行事・会議予定

- 1日(火) 舞踊 三味線
 2日(水) アンサンブル POCO 書道 子ども書道
 おむすびスマホ教室
 3日(木) 卓球 アンサンブル POCO
 4日(金) パッチワーク
 5日(土) 囲碁
 8日(火) 舞踊 三味線
 9日(水) パン教室 アンサンブル POCO
 子ども書道

「立秋」今年は8月7日
 22日だそうです。この
 日を境に少しずつ涼しくなり、秋
 の気配を感じられる時期とありま
 すけど、まだまだ暑さが続きそう
 ですね。

【夏日 最高気温 25℃以上】
 【真夏日 最高気温 30℃以上】
 【猛暑日 最高気温 35℃以上】
 【酷暑日 最高気温 40℃以上】
 45℃以上になると○○日になるの
 でしょうか？来年？再来年？
 夏バテは食事・睡眠が大事だそう
 です。残暑まだまだ厳しいので
 体調に気をつけましょう。

編集後記



紙面をおかりしまして、
 衷心より厚くお礼申し上げます

《香典返し》
 九区 藤盛 照義 様
 (亡母 藤盛 勝子 様)

令和八年七月一日から
 同月末日までに次の方から
 ご寄付が寄せられました
 神杉地区社会福祉協議会へ

愛の灯



忘れ物のお知らせ

神杉コミュニティセンター内に忘れ物がござい
 ます。お心当たりのある方は神杉コミュニティセ
 ンターまでお問い合わせください。(66-1323)



男性用白い靴(メッシュ)
 体育館で行った大田植
 早乙女合同練習時の忘
 れ物と思われます



麦わら帽子
 7月22日頃の忘れ物と
 思われます。

立葵背山を隠す丈となり

ひと仕事終われば麦茶待つ家路

七夕に願い届けと笹立てて

あじさいや人待つ寺の手水鉢

日盛りや飛び交う鳥も一休み

夏を耐え夜のひと時至福酒

あちこちと青田になりて雨降りしきる

やまなみ
 山脈句会(七月)

中本 好美

高松 英子

田原 洋子

広川テル子

中藤 博文

住田東洋男

村上千津子

